

# 事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	国際スポーツ会議開催事業		
助成事業者名	公益財団法人日本卓球協会		
事業名	JTТАスポーツ医科学委員会国際会議2016		
事業の成果	<p>会議参加者は昨年とほぼ同じ、国際卓球連盟スポーツ医科学委員会（ITTFSSMC）委員12名中8名が参加した。実質的活動を行っている委員の欠席は1名のみであった。ITTF 内での本会議と日本卓球協会のプレゼンスは間違いなく高まっており、次々期ITTFSSMC委員長ポスト獲得、現ITTF副会長職の維持に向けての活動に十分貢献していると評価している。</p> <p>会議の質は昨年よりも明らかに向上した。参加者の誰もが同じ感想を持った。具体的には日本人研究者とITTFSSMCの研究者との国際共同研究が動き始めた。また、今回の本会議でも人間関係構築から1名の日本人研究者の国際共同プロジェクト（university level coach education project）参加が決まった。</p>		
事業に対する評価	<p>会議の内容について、参加者（日本人研究者、海外からの招聘研究者）から高い評価が得られている。アンケート集計結果を参照いただきたい。</p> <p>ITTF CEO、ITTF SSMC 委員長からも昨年以上の内容評価を受けたが、残念なことに昨年のような驚きをもった評価ではなくなっていた。これはこの会議の開催が通常活動の一つとして認識されたことに他ならず、これはある意味、ITTFからの最高の評価と受け取れるものと思っている。実際、ITTFは会議終了後にITTFとJTТА医科学及び国際部関係者の会食を主催し、そこにJTТА会長も招待して下さった。</p>		
実施した事業の内容	開催期間・開催日	平成 28 年 9 月 24 日 ～ 平成 28 年 9 月 25 日	
	開催場所	東京都北区 ナショナルトレーニングセンター	
	出席者の範囲	国際卓球連盟役員、国際卓球連盟スポーツ医科学委員会委員長・委員、各国卓球協会スポーツ医科学委員会委員等、日本卓球協会スポーツ医科学委員会委員等	
	主な議事内容	<p>1. スポーツ医科学研究の発表と質疑応答：「スポーツ医学」「スポーツ心理」「スポーツ栄養」「スポーツ科学」「アンチドーピング」の各分野について、国内研究者から11件、海外研究者から7件の研究発表が行われ、各発表の後にディスカッションが行われた。</p> <p>2. ITTF医科学委員会 委員長によるkey note lecture（卓球の医科学研究の方向性）をもとにした討論</p> <p>3. ITTF現&amp;前事務局員による国際卓球連盟のアンチドーピング活動、教育・啓発活動についての特別講演</p> <p>4. 群馬大学・NHKの共同研究事業『高速移動体を追従するカメラ技術についての講演と実演』飛</p>	
	組織運営体制 関係機関との連絡体制	日本卓球協会（JTТА）は会議の主催者として全ての面でイニシアティブをとることにこだわった。ITTFではなく、JTТАが企画、運営し、海外からの研究者の招聘、会議のプログラム策定を行うことに会議開催の意義があるものと考え、その全てをJTТАスポーツ医科学委員会が担当した。海外から来日する研究者の入国からホテルまでの送迎、滞在中の諸事対応、会議当日の進行、討論の管理そのすべてを委員会委員とボランティアが担当した。	
	事業計画及び実績		年度当初計画
	参加国・地域数	13 力国	11 力国
	総参加人数	60 人	56 人
	ボランティア人数	10 人	12 人
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行っていない 理由： ( )	
	公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由： ( )	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	関係者にアンケートを実施した
備考			